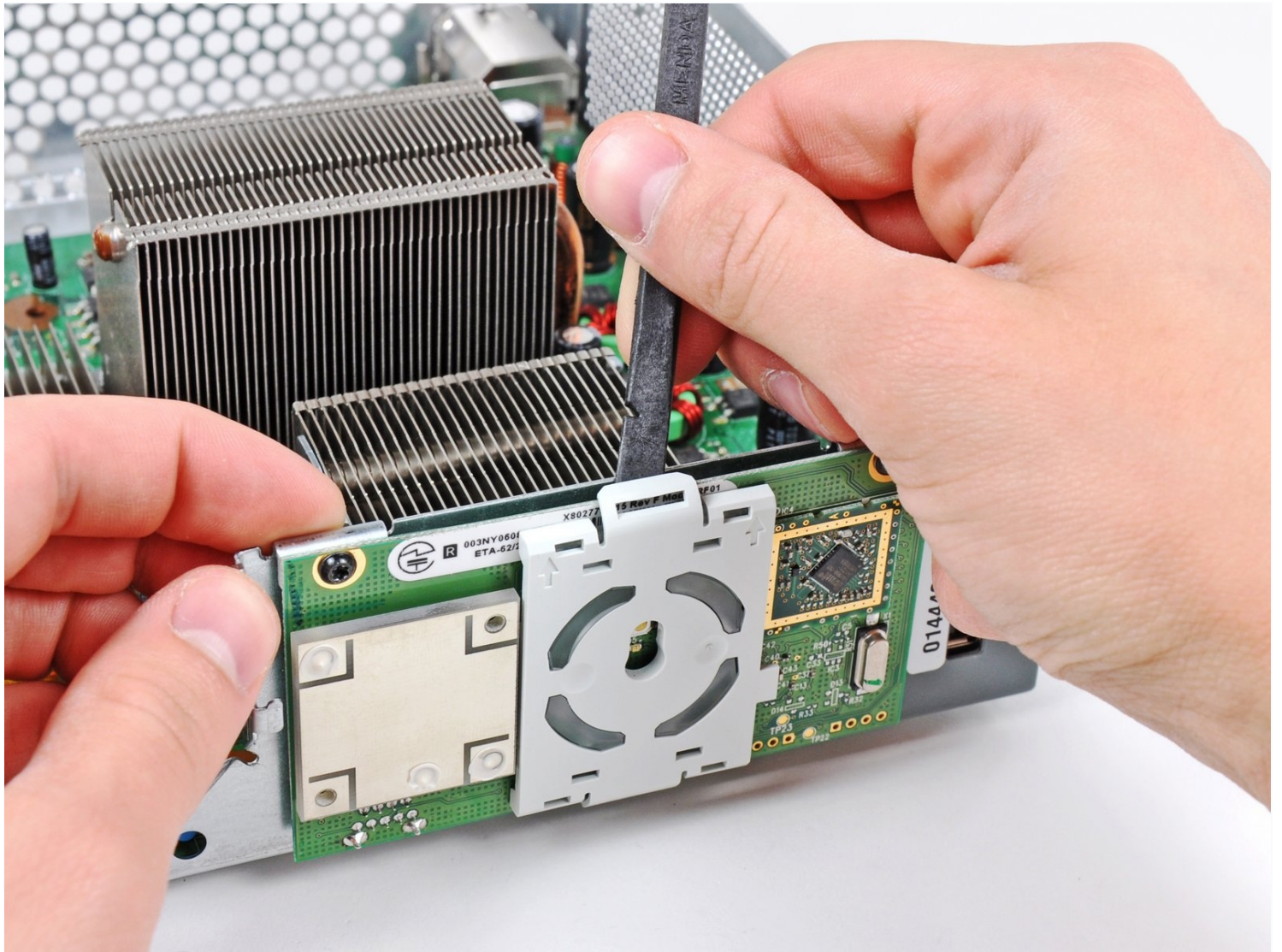




Xbox 360のマザーボードの交換

このガイドは、内部必須条件です。

作成者: Walter Galan



はじめに

このガイドは、内部必須条件です。

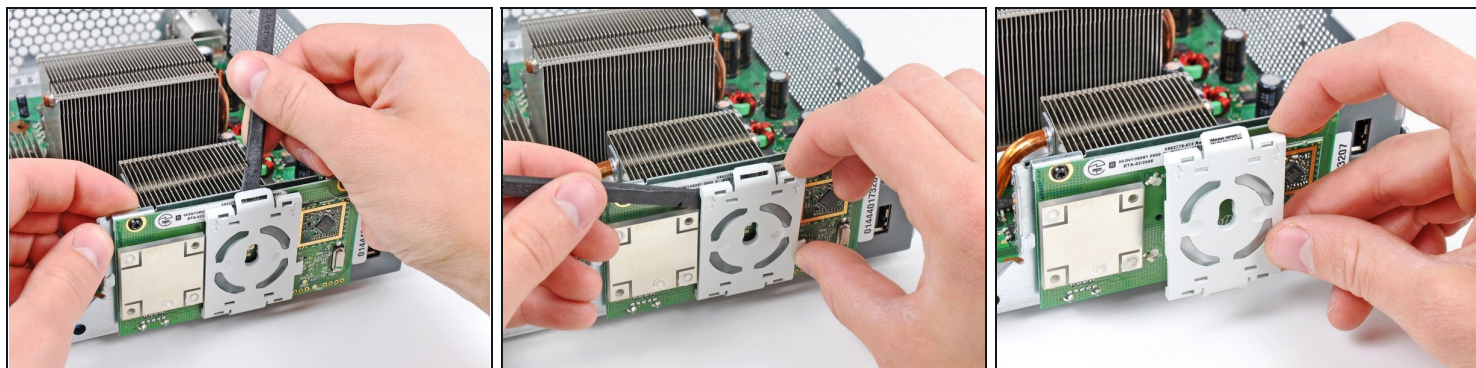
🔧 ツール:

T8トルクスネジ用ドライバー (1)
T10 トルクスドライバー (1)
スパッジャー (1)

⚙️ 部品:

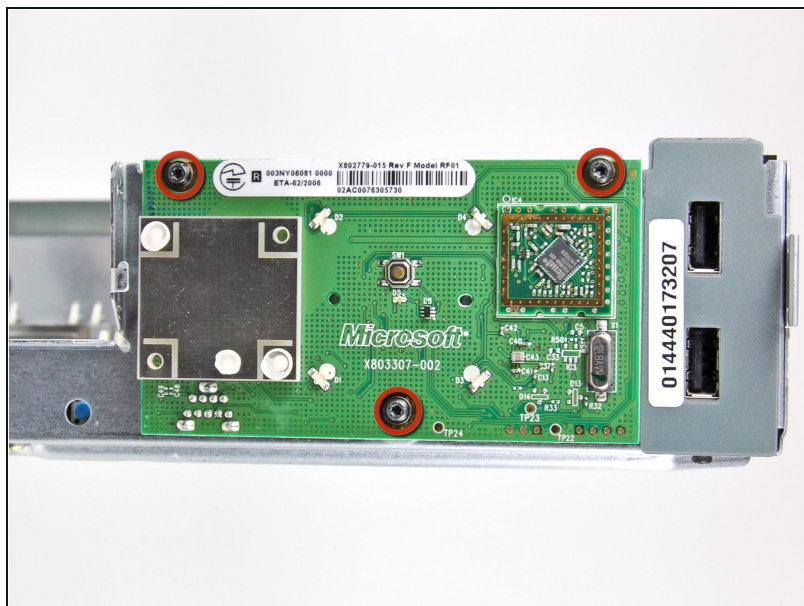
Xbox 360 Jasper Motherboard and Paired Optical Drive (1)
Xbox 360 Falcon マザーボードとペアの光学ドライブ (1)
Xbox 360 Xenon マザーボードとペアの光学ドライブ (1)

手順 1 — マザーボード



- スパッジャーの平面側先端を使って、RFモジュールの上部と左端に沿って、RFモジュールシールドを固定しているクリップを外します。
- ① 爪先を使って、RFモジュールからクリップを外すこともできます。
- RFモジュールシールドをコンソールから取り出します。

手順 2



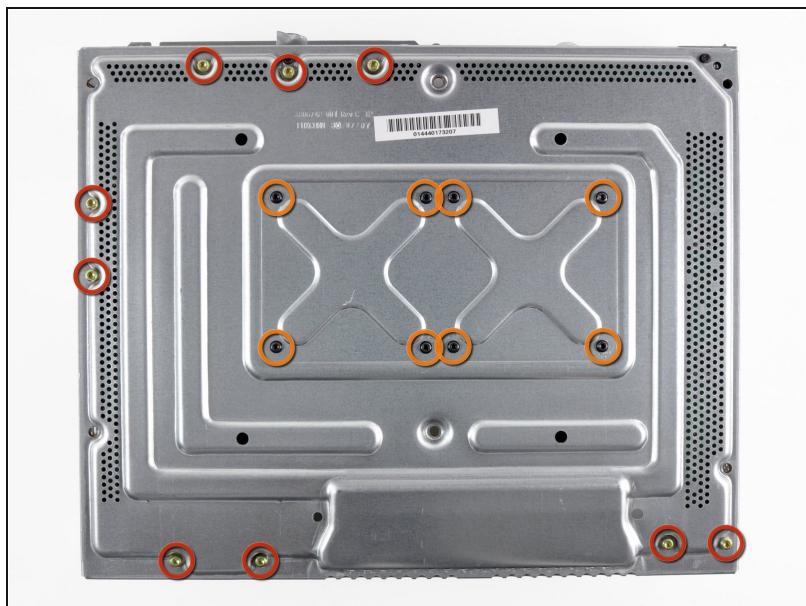
- メタル製シャーシとRFモジュールを固定している5.6mm T8トルクスネジを外します。

手順 3



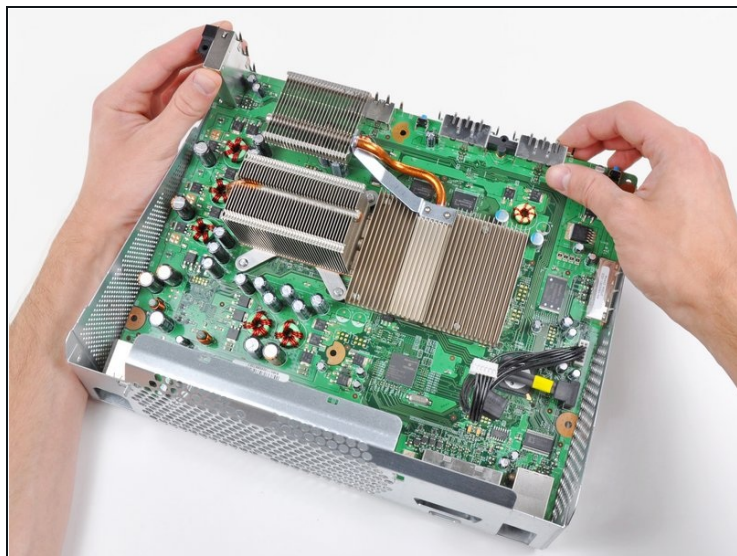
- RFモジュールをつまんで、マザーボード上のソケットからまっすぐ持ち上げて、接続を外します。
- コンソールからRFモジュールを取り出します。

手順 4



- メタルケースとマザーボードを固定している次のネジを外します。
 - ゴールド 11mm T10トルクスネジ9本
 - 黒 5.6mm T8トルクスネジ8本
- ☑ Red Ring of Deathの修理キットをインストールした後、Xbox 360を再組み立てする場合は、オレンジでハイライトされたT8トルクスネジ8本は使用しません。

手順 5



① シャーシからマザーボードが落下しないように気をつけながら、Xboxを裏返します。

- 正面側端よりマザーボードアセンブリを持ち上げます。

⚠ メタル製ケースからマザーボードを外す際に、ソケットにダメージを与えないようご注意ください。

- メタル製ケースからマザーボードアセンブリを取り出します。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。